

| | |
|---|--|
| 研究課題名 | 日本における頭頸部悪性腫瘍登録事業の実施 |
| 研究機関名 | 武蔵野赤十字病院 |
| 研究責任者 | 所属 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 氏名 清川 佑介 |
| 研究期間 | (西暦) 倫理委員会承認日 ~ 2021年 12月 |
| 研究の意義・目的 | <p>意義：本研究で作成されるデータベースは、本邦における実臨床をもっとも反映すると考えられ、集積されたデータは国内における唯一の頭頸部悪性腫瘍基礎データとして、ガイドライン作成などに利用しうる信頼性の高い有意義な成果が得られると期待される。</p> <p>目的：本登録システムによりデータを集積して症例数、治療内容、生存率等の基礎データを計測し、日本における頭頸部悪性腫瘍医療の評価・発展に資することを目的とする。</p> |
| 研究の方法 (対象期間含む) | <p>観察型疫学研究で、本研究において対象者への介入はない。また、既存試料・情報の提供を受けて実施する研究に該当する。</p> <p>研究対象：頭頸部癌（口腔、喉頭、咽頭（上・中・下）、鼻・副鼻腔、唾液腺のがん）の患者さんで、2011年1月1日から2021年12月31日までの期間中に、当院で頭頸部がんの治療を受けた方</p> <p>本研究責任医師または責任医師の監督のもとに代理入力者が、厳重に管理された日本頭頸部癌学会のデータベースへ患者情報を登録する。対応表は提供せずに、当院で管理する。</p> |
| <p>①試料・情報の利用目的及び利用方法 (匿名加工する場合や他機関へ提供される場合はその方法含む)</p> <p>②利用し、又は提供する試料・情報の項目</p> <p>③利用する者の範囲</p> <p>④試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称</p> | <p>①利用方法 日本頭頸部癌学会の本研究者が全国集計を行い、原発部位、病理診断、病期進行度、治療法などの症例数および生存率を項目ごとに集計する。集計の結果は、年に1回、9月に発行される日本頭頸部癌学会誌にて報告される。また、学会報告や学術雑誌、日本頭頸部癌学会のホームページなどで公に発表される。</p> <p>②利用する情報の項目 識別情報（生年月日、性別、初診年月日） 既往歴（喫煙、飲酒、頸部照射歴） 原発部位、病理診断、治療前診断情報、治療法、予後情報など</p> <p>③情報を利用する者の範囲 日本頭頸部癌学会悪性腫瘍登録委員会、和歌山県立医科大学・臨床研究センター（同委員会のデータセンターとして利用）、および同委員会の審査で承認され、日本頭頸部癌学会理事長が許可した研究者</p> <p>④情報の管理責任者 日本頭頸部癌学会 悪性腫瘍登録委員会 委員長：中溝宗永</p> |
| 問合せ先 | <p>当研究に自分の試料・情報利用を停止する場合等のお問い合わせ</p> <p>〒180-8610 東京都武蔵野市境南町1-26-1 武蔵野赤十字病院 所属 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 氏名 清川 佑介</p> <p>TEL：0422-32-3111（代表）6812（事務局内線） FAX：0422-32-3525</p> |